

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

（市町村名：宇治市）

タイトル 住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり

現状と課題

今後、認定率が高い傾向にある後期高齢者の人口が増加する見込みであり、医療的ケアや認知症ケアを必要とする高齢者が住み慣れた地域で最期まで生活し続けるための体制を推進していくことが必要である。

そのために、地域での在宅生活の継続が期待されるサービスを充実させることや、介護保険における自立支援の理念を実現していくことが重要である。

第7期における具体的な取組

【サービス基盤の整備】

地域密着型サービスの公募

地域密着型サービス事業者への支援と指導

【自立支援の理念の実現】

介護サービス事業者への支援と指導

介護保険制度に関する情報提供の充実

目標（事業内容、指標等）

【サービス基盤の整備】

		平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	360	480	600
小規模多機能型居宅介護	人/年	2,652	2,964	3,192
看護小規模多機能型居宅介護	人/年	348	348	600

【自立支援の理念の実現】

		平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)
ケアプラン点検	件/年	50	50	50
ケアマネジメントに関する勉強会	回/年	10	10	10
宇治市福祉人材研修	回/年	10	10	10
介護保険制度出張講座	回/年	10	10	10

目標の評価方法

- 時点
 - 中間見直しあり
 - 実績評価のみ
- 評価の方法
 - ・ 毎月のサービス量の計上
 - ・ 実施件数及び回数の把握

取組と目標に対する自己評価シート（実績評価）

（市町村名：宇治市）

年度	令和元年度（2019年度）
----	---------------

実施内容

【サービス基盤の整備】

地域密着型サービスの公募

地域密着型サービス事業者への支援と指導

- ・事業所意見交換会の実施
- ・ケアマネジャー向けサービス説明会の実施
- ・就職フェアの開催

【自立支援の理念の実現】

介護サービス事業者への支援と指導

- ・給付費適正化事業
ケアプラン点検：「京都式」ケアプラン点検の活用
小規模多機能型居宅介護事業所の点検実施
- ・ケアマネジメントに関する勉強会
「京都式」ケアプラン点検の周知
- ・宇治市福祉人材研修事業
「京都式」ケアプラン点検の周知

介護保険制度に関する情報提供の充実

- ・介護保険制度出張講座

自己評価結果

【サービス基盤の整備】 【 】

		平成30年度 (2018年度)		令和元年度 (2019年度)	
		計画値	実績	計画値	実績見込み
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	360	245	480	297
小規模多機能型居宅介護	人/年	2,652	2,541	2,964	2,748
看護小規模多機能型居宅介護	人/年	348	303	348	333

【自立支援の理念の実現】 【 】

		平成30年度 (2018年度)		令和元年度 (2019年度)	
		計画値	実績	計画値	実績見込み
ケアプラン点検	件/年	50	50	50	51
ケアマネジメントに関する勉強会	回/年	10	11	10	10
宇治市福祉人材研修	回/年	10	10	10	10
介護保険制度出張講座	回/年	10	3	10	8

課題と対応策

【サービス基盤の整備】

課題

- ・ 目標としているサービス提供量に達していないことから、さらなるサービス普及に向けた取組が必要である

対応策

- ・ サービスの周知、事業所意見交換会の継続実施

【自立支援の理念の実現】

課題

- ・ ケアプラン点検
ケアマネジャーのアセスメント不足、ケアプラン作成手順やインフォーマルサービスの活用等に課題がある
- ・ 福祉人材研修
人員体制上、参加できない事業所が多い
- ・ 介護保険制度出張講座
出張講座の依頼が少ない

対応策

- ・ ケアプラン点検
引き続き、京都府介護支援専門員会による「京都式」ケアプラン点検を参考にして、自主的なケアプラン点検ができるよう働きかけていく
小規模多機能型居宅介護事業所の点検を積極的に実施する
- ・ 福祉人材研修や介護保険制度出張講座
広報等、引き続き、周知活動を徹底する